

〔記入例〕

届出書提出年月日を記入してください。

様式第1号

土地売買等届出書

該当する業種に○をつけてください。

堺市長様

権利取得者（譲受人）

住所 〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇
堺市堺区〇〇町〇丁1-1

・住所・氏名の欄には、契約書と同じものを記入してください。
・土地の権利が共有の場合、権利取得者全員の記名が必要です。記入欄に書ききれない場合、別紙を届出書に添付してください。また、別紙の右上に「別紙」と記入してください。

令和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日

- 1 不動産業
- 2 建設業
- 3 金融保険業
- 4 製造業
- 5 商業
- 6 運輸業
- 7 その他

・土地の権利が共有の場合は、全体面積・持分割合及び持分面積を記入してください。
・「実測」の欄は、実測取引の場合記入し、その場合は実測求積図を添付してください。

氏名 **△△株式会社**
代表取締役 **△△ △△**
(担当者) **総務課 □□ □□** TEL **△△△-△△△-△△△△**

国土利用計画法第23条第1項の規定に基づき、土地に関する**所有権**(地上権・賃借権・その他)の**移転(設定)**をする契約の締結について、下記のとおり届け出ます。

記		用途地域	市街化区域	市街化調整区域				
契約の相手方等に関する事項		契約の相手方(譲渡人)の住所 〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇市〇〇町△丁目1-1		氏名(法人の場合は名称及び代表者氏名) 株式会社▽▽ 代表取締役 ▽▽ △△				
契約締結年月日		令和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日						
土地に関する事項	番号	所在地		地目	面積			
		登記簿	住所表示		登記簿(m ²)	実測(m ²)		
	1	南区〇〇町	〇-〇〇	宅地	宅地	3,000.00		
	2	〃	〇-△△	雑種地	宅地	500.00		
	3	〃	〇-□□	雑種地	雑種地	700.00		
						4,200.00		
						m ² 計		
事項	番号	利用の現況	届出に係る権利以外の権利		権利者の住所		権利者の氏名	
			所有権	所有権以外の権利	所有権	所有権以外の権利	所有権	所有権以外の権利
	1	工場	所有者の住所	所有者の氏名	種別	内容	種別	内容
								該当なし
土地等に存関する工作物	番号	種類	概要	移転又は設定に係る権利		移転又は設定に係る権利以外の権利		
				種別	内容	所有権	所有権以外の権利	
	1	工場	鉄筋コンクリート造 3階建 築15年 2,000m ²	所有権				
								該当なし
移転又は設定に関する事項	番号	移転又は設定の態様	地上権又は賃借権の場合		特記事項			
			存続期間	残存期間				
	1	売買						
						該当なし		
対価の額等に関する事項	番号	土地に関する対価の額等			工作物等に関する対価の額等			
		地目(現況)	面積(m ²)	単価(円/m ²)	対価の額(円)	種類	対価の額(円)	
	1	宅地	4,200.00	¥80,000.00	¥336,000,000	工場	¥0	
								金額の前に必ず¥マークを付けて下さい。
								「単価」は、「対価の額」÷「面積」です。1円未満の端数は切り上げてください。
実測清算	有/無	合計(a)		平均((b)÷(a))		合計(b)		
		面積	単価	面積	単価	面積	単価	
	無	4,200.00	¥80,000.00			4,200.00	¥33,600,000.00	
土地に関する利用目的	用途等	利用目的に係る土地の所在		利用目的に係る全体の土地面積		利用の現況の変更		
		所在地	面積	面積	単価			
	マンション建設 10階建 予定戸数 90戸	南区〇〇町〇-〇〇外	5,000.00	有	無			
その他参考となるべき事項	利用計画の概要	人工面率	計画人口	その他				
		100 → 100 %	約360 人	建物撤去				

「土地に関する事項」の欄は、届出の対象となる土地を各筆ごとに記入してください。筆数が多く書ききれない場合は、別紙を届出書に添付してください。また、別紙の右上に「別紙」と記入してください。

信託受益権・地上権・賃借権等の移転の場合、所有権者等を記入してください。

借地権・賃借権等が、取引後も存続する場合は、記入してください。

建物等も売買等の対象にする場合は記入してください。建物等を無償で譲渡する場合も含まれます。

「移転又は設定の態様」の欄は、売買・交換など登記原因の区分で記入してください。

「工作物等に関する対価の額等」の欄は、消費税を含む金額を記入してください。
・建物等を無償で譲渡する場合は、「¥0」と記入してください。

届出の土地のみで利用する場合は届出と同じ面積を記入し、他の敷地と一団で利用する場合は一団の土地全体の面積を記入してください。

「利用目的」の欄には、用途、規模等当該土地の利用目的を可能な限り詳細に記入してください。

「その他参考となるべき事項」の欄には、建物・工作物がある場合にその扱いなどを、土地と土地との交換の場合は交換先の住所・面積等を、その他届出に関して参考になる事項を記入してください。